令和2年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

青雲の志 夢と希望を持ち、その実現に向けて自己を高めようとする強い意志 **友垣の和** 正義感・連帯感を大切にし、友達のために尽くそうとする心と行為 **冴えた知性** 学んだことを最大限に活かし、よりよい社会の創造に貢献する能力

- (2) 具体目標(具体的な児童生徒像など)
 - ・将来の夢や希望を抱き、その実現に向け、自ら学ぼうとする生徒
 - ・正義感・連帯感を大切にし、他人のために尽くそうとする心豊かな生徒
 - ・健康な体をもち、学んだ知識を場に応じて働かせ、たくましく生きていく生徒
- 2 学校経営の理念

信頼と絆(子ども・保護者・地域・仲間との信頼関係と絆を深めることによって、教育の推進力とする)

3 学校経営の方針

生徒・保護者・地域から信頼される学校の創造に努める。

「古里中学校地域学校園教育ビジョン」

確かな学力の向上 コミュニケーション能力の育成

4 教育課程編成の方針

学校教育目標の具現化を目指し、経営方針に従い、本年度の努力点が達成できるよう、弾力的に編成する。

- 5 今年度の重点目標(「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に〇)
- (1) 学校運営 ○確かな学力の向上
 - ・学業指導の充実(学びに向かう集団づくり、意欲的に取り組む授業づくり)
 - ○コミュニケーション能力の育成
 - ・将来の目標をもちその実現に向けて努力しようとする生徒の育成(キャリア教育の充実)
 - ・相手を理解し、それを態度や行動で表そうとする生徒の育成(人権教育の推進)
 - ・働き方改革の推進(学校業務のスリム化、勤務時間を意識した働き方の推進)
 - ・部活動の適切な運営(平日2時間、休日3時間まで。週2日以上の休養日の設置)
- (2) 学習指導 ○確かな学力の育成・向上
 - ・「学びあい」を通した学習意欲の向上、基礎・基本の定着及び思考・判断・表現力等の育成
 - ・主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ・わかる授業の実践・言語活動の充実「自分の考えを書いて発表する活動の重視」
 - ・家庭学習を中心とした自主学習の内容の充実
 - ICT活用授業の推進特別支援教育の推進
 - ・道徳科を核とした系統的な教育や認め励ます教育などの「心の教育」の推進
- (3) 生徒指導 ○コミュニケーション能力の育成
 - ・よりよい人間関係を築くために人の気持ちを考えられる生徒の育成:人権教育の推進
 - ・学業指導の充実(学びに向かう集団づくり、意欲的に取り組む授業づくり)
- (4) 健康(体力・保健・食・安全)

○健康面・体力面に関心を持ち、積極的に健康・体力の向上に取り組む生徒の育成

- 6 学習指導, 児童生徒指導, 健康 (体力・保健・食・安全) に関する取組 ※ 様式2~4参照
- 7 特色ある学校づくりに関する取組
- (1) 育てたい資質・能力
 - ・ 将来の夢や希望の実現に向け努力できる能力 (キャリア教育の充実)
 - ・正義感・連帯感を大切にし、他人のために尽くそうとする豊かな心
 - ・学んだ知識や知恵等を場に応じて働かせ、たくましく生きる力(キャリア教育の充実)
- (2) 具体的取組(提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇)
 - ◇コミュニケーション能力の育成 ◇将来の目標を持ちその実現に向けて努力しようとする生徒の育成 ◇運動会・文化祭等の学校行事や部活動等を大切にした学校・学年・学級等の一体感のある学校づくり
 - ◇学ぶ力の向上(学業指導の充実=学びに向かう集団づくり、意欲的に取り組む授業づくり)

8 本市の重点施策・事業との関連

- (1) 地域とともにある学校づくり(「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む)
 - ① 基本的考え
 - ◎地域協議会の役割
 - ・学校運営について地域協議会から意見を聞く。
- ・学校の特色づくりへの支援・協力を得る。
- ・各教科等の学習や学校行事等への支援・協力を得る。・環境整備への支援・協力を得る。
- 生徒の健全育成や安全確保のために地域と一体となって取り組む内容の協力を得る。
- ・地域及び家庭の教育力向上を図るための協力を得る。
- ② 主な取組

 - ・学校ボランティア (図書ボランティア等) ・学校環境整備 (グリーンカーテンづくり、花壇整備等)
 - ・学校マネジメントアンケートへの助言等・あいさつ運動への協力

・地域環境点検への協力

・キャリア教育事業への協力

- (2) 小中一貫教育・地域学校園
 - ① 基本的考え
 - ◎経営方針:夢や目標をもち、その実現に向けて、よく考え、自ら鍛え、思いやる心を磨きながら、生き る力を身に付ける児童生徒の育成

【趣旨】児童生徒一人一人に、将来の夢や希望をもたせるとともに、「学ぶこと」、そして「心豊かにたく ましく生きること」を自覚させ、社会的自立を目指す教育に小中が一貫して取り組む。

② 主な取組

【研究テーマ】

・確かな学力の向上・コミュニケーション能力の育成

【研究テーマを達成させるための重点努力目標】

- ・小中一貫教育カリキュラムの充実
- ・教職員相互理解を深めることにより、教員の資質向上を図る。
- ・地域教育力の活用をさらに深めることにより、学校支援の充実を図る。

【具体的な取組】

- ・学力向上のための具体策の策定、実践(特に学習指導全般、国語、算数・数学、英語)
- ・小中合同あいさつ運動の推進
- ・児童生徒指導・教育相談、健康(食物アレルギー等)の情報交換の充実
- ・小中学生交流の推進(運動会ボランティア、生徒会の小学校訪問等)
- 食育の推進
- (3) 不登校対策
 - ① 基本的考え

一人一人の生徒に寄り添い、人として大切な心を育てるため、教職員間の情報共有の徹底と共通理解 に基づく同一歩調での支援を推進し、新たな不登校生を生まない集団づくりに努める。

- ② 主な取組
 - ・生徒一人一人の状況に応じた取組の推進
 - ・学校生活への適応を図る取組の推進
 - ・日常における教育相談の充実
 - 児童生徒指導強化連絡会の充実
- ・初期段階からの組織的な対応と適切な指導助言
 - ・教育相談部会の充実とSCとの連携強化
 - ・関係機関との連携強化

9 令和2年度の努力点

- (1) 学力の向上
 - 校内授業研究会の充実
- ・学力向上のためのさらなる手立ての立案、実践

- (2) 道徳教育の充実
 - 心の教育の充実

- ・授業力向上のための小中連携の校内研修の充実
- (3) キャリア教育の充実
 - ・望ましい勤労観や職業観等を系統的に育むキャリア教育の推進
 - ・宮っこチャレンジウィークの充実 ・特別活動、総合的な学習の時間におけるキャリア教育の充実
- (4) いじめ防止の強化
 - ・いじめ防止・早期発見・早期対応・早期解決
 - ・いじめ撲滅運動の強化
- ・いじめ対策等の取組の積極的な情報提供